

# 18章 真皮，皮下脂肪組織の疾患

真皮や皮下脂肪組織は表皮を保持し支える役目を有している。このため，これらの組織が侵された場合，色調などの皮表の変化は乏しいものの，皮膚全体の構築に大きな影響を及ぼす。本書では，真皮や皮下脂肪組織を主に侵す疾患に関して，本章でまとめて解説する。

## 真皮の疾患 disorders of the dermis

### A. 皮膚萎縮症 cutaneous atrophy

#### 1. 伸展性皮膚線条 striae cutis distensae

同義語：線状皮膚萎縮症 (striae atrophicae)，皮膚伸展線条 (striae distensae)

#### Essence

- 皮膚割線に沿った，わずかに陥凹した線状の皮膚萎縮。
- 大腿や下腹部に好発。
- ステロイド内服が契機となるほか，妊娠や思春期など，急速に皮膚が過伸展することで生じる。

#### 症状

幅は数 mm，長さは十数 cm までの，ほぼ平行して走る萎縮性線条である。いわゆる“肉割れ”。わずかに陥凹し，初期に淡紅色 (striae rubra) を示すがのちに灰白色 (striae alba) になり表面に細かい皺<sup>しわ</sup>を呈する (図 18.1)。線条の長軸は Langer 割線に沿う。思春期に急激に成長することで，大腿外側，殿部，乳房などに生じることが多い。妊娠線条 (striae gravidarum，妊娠線) は妊婦の 90% 以上に認められ，妊娠 6 か月頃から下腹部，乳房，殿部などに認める。そのほか，ステロイド内服，<sup>タッシング</sup>Cushing 症候群，重症感染症，糖尿病などでも生じうる。

#### 病因

ステロイド (糖質コルチコイド) が線維芽細胞の増殖とコラーゲン産生を抑制し，それに加えて外力や皮膚の過伸展などが生じて結合組織が破綻することで，皮膚に線条や萎縮を生じると考えられている。思春期や妊娠においても内因性ステロイドの増加が発症に関与していると考えられる。



図 18.1 伸展性皮膚線条 (striae cutis distensae)

パシーニ ビェリーニ  
Pasini-Pierini 型進行性  
特発性皮膚萎縮症 (atrophoderma  
of Pasini and Pierini)

MEMO

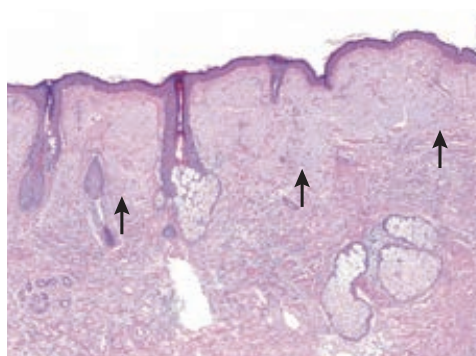


図 18.2 皮膚老化 (skin aging) の病理組織像  
表皮が萎縮し真皮上層の弾性線維, 膠原線維が断裂し, 塊状を呈する (矢印).

### 治療・予後

現時点で有効な治療法はない. 時間の経過とともに目立たなくなるが, 完全に消退することはない.

## 2. 皮膚老化 skin aging

類義語: 老人性皮膚萎縮症 (senile skin atrophy), 日光性弾力線維症 (solar elastosis), 皮膚粗鬆症 (dermatoporosis)

### Essence

- 加齢とともに生じる皮膚変化の総称. 長期の光線曝露も関与する.
- 基本は皮膚全体の機能低下と萎縮である.
- 後頸部に生じ, 菱形に深い溝が形成されたものを項部菱形皮膚という.

### 症状

加齢とともに生じる皮膚変化の総称. 皮膚は全体的に菲薄化して緊張を失い, とくに顔面や頸部, 関節部では, 皮野に沿った皺を形成するようになる. ドライスキンから秕糠様落屑を生じ, 皮脂欠乏性湿疹, 皮膚掻痒症をきたしうる. 萎縮によって独特の淡黄色調の光沢を示したり, あるいは褐色調となる. 紫外線を受けやすい露光部ではとくに顕著となる〔光老化 (photoaging), 13 章 p.229 も参照〕. 戸外労働者では変化が強く, とくに項部では深い皮溝が形成され, 菱形の皮野形成が認められる〔項部菱形皮膚 (cutis rhomboidalis nuchae)〕. また, 血管の脆弱性により紫斑を生じやすくなる (老人性紫斑, 11 章 p.184 参照).

### 病理所見

紫外線の影響によって表皮が菲薄化し, 表皮突起が消失する. 真皮も薄くなり, 膠原線維の減少が著しい (図 18.2). エラスチカ・ワンギーソン染色では弾性線維は断裂し, 小塊状変化をきたす〔日光性弾力線維症 (solar elastosis)〕. 汗腺や脂腺の数, 大きさは減少し, 皮下脂肪組織も減少する.

## 3. white fibrous papulosis of the neck (Shimizu)

### 症状

高齢者の頸部に, 直径 2 ~ 4 mm 程度, 円形~橢円形, 白色

図 18.3 white fibrous papulosis of the neck  
2 ~ 4 mm 大の白色小丘疹が頸部に多発.